

大阪滋慶リハビリテーションセミナー(理学療法士学科) 一覧表

	日 時	テーマ	所属	講師名
第20回	平成30年10月8日	「指定規則の改定と診療参加型実習について」	増原クリニック副院長	中川 法一
第19回	平成29年10月29日	「失行症と半側空間失認に対する認知神経リハビリテーション」	高知医療学院学院長	宮本 省三
第18回	平成28年12月25日	「姿勢・歩行制御と運動器理学療法」	京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻	建内 宏重
第17回	平成27年12月20日	「肩関節の理学療法」(仮称)	信原病院 リハビリテーション部 部長	立花 孝
第16回	平成26年11月30日	「スポーツ障害に対する理学療法」 ～肩・肘関節障害と膝関節障害～	豊中渡辺病院 リハビリテーション科長	元脇 周也
			大阪大学医学部附属病院 リハビリテーション部	木村 佳記
第15回	平成25年10月13日	前庭障害に対する理学療法 ～脳における平衡感覚統合メカニズムの理解～	日本福祉大学健康科学部 リハビリテーション学科 教授	浅井 友詞
第14回	平成24年10月14日	肩の評価と治療	昭和大学 藤が丘リハビリテーション病院	千葉 慎一
第13回	平成23年9月23日	整形外科疾患に対する認知運動療法	高知医療学院 講師	高橋 昭彦
第12回	平成22年10月17日	運動学習 ～脳科学の視点から～	畿央大学 理学療法学科 教授	森岡 周
第11回	平成22年6月26日	現在の老健で実施しているリハビリテーションの問題点	介護老人保健施設 リンク樫原	尾花 利人
第10回	平成21年11月1日	脳卒中片麻痺に対する認知運動療法の導入	高知医療学院 副学院長	宮本 省三
第9回	平成21年7月26日	ケアプランを通じて多職種連携を考える	大阪保健福祉専門学校 教務部長	川村 真弓
第8回	平成20年9月13日	臨床における教育と研究のすすめ ～臨床現場の活性化を目指して～	岸和田盈進会病院 リハビリテーション部 南大阪スポーツ医学&リハビリテーションセンター 副センター長	大工谷 新一
第7回	平成20年6月14日	シンポジウム 老人保健施設におけるリハビリテーションのあり方	医療法人 翔英会 法人本部 統括部長 藤井 悦夫 医療法人 医進会 高石加茂病院 管理部次長 藤岡 一男 医療法人 大仙会 介護老人保健施設 看護師長 加藤 真佐子 大阪保健福祉専門学校 介護福祉科 学科長 川村 真弓	
第6回	平成20年3月20日	平成20年度診療報酬改定におけるリハビリテーションへの影響 —理学療法士としての対策—	医療法人ペガサス 馬場記念病院	田中 恭子
第5回	平成19年9月15日	脳卒中片麻痺患者の股関節、そして肩関節へ	千里リハビリテーション病院 副院長	吉尾 雅春
第4回	平成19年6月30日	心疾患の理学療法	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 医療リハビリテーション学科 理学療法学専攻	松尾 善美
第3回	平成19年3月10日	解剖学から臨床理学療法への展開	千里リハビリテーション病院 副院長	吉尾 雅春
第2回	平成18年12月16日	脳卒中片麻痺の運動機能障害とアプローチ —臨床の視点から—	協和会病院 理学療法科	松田 淳子
第1回	平成18年6月24日	足関節背屈制限に関する新たな知見と改善方法	喜多病院 リハビリテーション部 南大阪スポーツ医学& リハビリテーションセンター 副センター長	大工谷 新一

実習提携施設 教育セミナー(理学療法士学科) 一覧表

	日 時	テーマ	所属	講師名
第17回	令和4年 8月20,21日	臨床実習指導者講習会		
第16回	令和4年 4月16,17日	臨床実習指導者講習会		
第15回	令和3年 11月27、28日	臨床実習指導者講習会		
第14回	令和2年 3月20、21日	臨床実習指導者講習会		
第13回	令和元年 12月14、15日	臨床実習指導者講習会		
第12回	平成30年2月12日	[足部・足関節の臨床的機能評価] ～アライメントと運動連鎖～	i-soul works(アイソウルワークス) 代表	伊佐地 弘基
第11回	平成29年3月20日	「歩行の評価と治療」 ～バイオメカニクスの観点から～	aruck lab(アルクラブ)代表	疋田 佳希
第10回	平成28年3月6日	「脳血管疾患に対する評価と治療」 ～歩行と床上動作の共通因子～	大阪回生病院 リハビリテーションセンター技師長	森 憲一
第9回	平成27年3月1日	「ボバース概念に基づく、下肢・体幹へのアプローチ」	星ヶ丘医療センター リハビリテーション科技師長	稲村 一浩
第8回	平成26年3月21日	肩関節疾患に対する整形徒手理学療法 ～評価と治療手法の紹介～	フジイマシナリサービス株式会社 健康増進研究所	佐伯 武士
第7回	平成25年3月24日	胸椎・腰椎の触診とモビライゼーション	鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 理学療法学科	浅田 啓嗣
第6回	平成24年3月18日	頸椎の触診とモビライゼーション	藍野大学 医療保健学部 理学療法学科	佐伯 武士
第5回	平成22年12月4日	ボバース概念に基づく、上肢・体幹へのアプローチ	星ヶ丘厚生年金病院 リハビリテーション部 副技士長	稲村 一浩
第4回	平成21年12月13日	下肢の触診と軟部組織マッサージ	京都医健専門学校 理学療法科	鳥本 茂
第3回	平成20年12月6日	呼吸理学療法～データの診方・解釈から治療の実際まで～	大阪医療福祉専門学校 教務部長	千葉 一雄
第2回	平成19年12月8日	呼吸理学療法の実施に必要な知識と技術	京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻リハビリテーション科学コース 理学療法学講座 准教授	玉木 彰
第1回	平成18年9月16日	軟部組織に対する徒手的アプローチ	首都大学東京 健康福祉学部 理学療法学科 助教授	竹井 仁

作業療法士学科公開セミナー 一覧表

	日 時	テーマ	所属	講師名
第11回	平成29年3月25日	川平法と日常生活活動	平成記念病院 法人本部 リハビリ統括部長	石川 定
第10回	平成27年10月18日	10年後の作業療法士を考える	日本作業療法士協会	中村 春基
第9回	平成27年2月22日	認知症に対する作業療法	日本福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科	来島 修志
第8回	平成26年11月1日	生活行為向上マネジメント ～生活を観れる作業療法士になるために!!～	神戸学院大学	大庭 潤平
第7回	平成26年3月29日	脳の働きと高次脳障害	名古屋大学大学院医学研究科・ 医学保健学科 准教授	酒井 浩
第6回	平成25年6月15日	ニューロリハビリテーションの考え方とアプローチ ～ボディイメージの歪みと生活障害～	広島大学医学部保健学科 作業療法専攻長	宮口 英樹
第5回	平成25年2月2日	脳損傷対象者に対する上肢・手へのアプローチ ～ADLに向けて～	日本作業療法士協会常務理事 山梨リハビリテーション病院	山本 伸一
第4回	平成24年6月10日	ひとを「知る」「観る」 ～ひとに関わる仕事に必要な技術～	京都大学大学院医学研究科	山根 寛
第3回	平成23年10月2日	高次脳機能障害に対するアプローチ ～片麻痺患者のADLへの治療的介入～	誠愛リハビリテーション病院 リハビリテーション部部長	湊 雅子
第2回	平成23年5月29日	活動分析と中枢神経性疾患に対するADLへの展開	日本作業療法士協会常務理事 山梨リハビリテーション病院	山本 伸一
第1回	平成22年11月6日	中枢神経系に対する作業療法 －上肢機能の介入からADLへの展開－	日本作業療法士協会常務理事 山梨リハビリテーション病院	山本 伸一

実習提携施設 教育セミナー(作業療法士学科) 一覧表

	日 時	テーマ	所属	講師名
第8回	令和4年 11月26日、27日	臨床実習指導者講習会		
第7回	令和4年 5月7日、8日	臨床実習指導者講習会		
第6回	令和3年 6月26日、27日	臨床実習指導者講習会		
第5回	令和3年 1月23日24日30日	臨床実習指導者講習会		
第4回	平成27年3月28日	介助技術の基礎(講義)と実習(トランスファーを中心に) 第2弾	大阪府作業療法士会	山下 協子
第3回	平成26年10月18日	介助技術の基礎(講義)と実習(トランスファーを中心に)	大阪府作業療法士会	山下 協子
第2回	平成25年9月15日	対象者とのコミュニケーションを考える！ ～対象者の悩みを話し合おう！～	京都大学大学院医学研究科教授	山根 寛
第1回	平成24年10月14日	コミュニケーションを考える ～対象者、職員、学生指導等で悩みを話し合おう！～	京都大学大学院医学研究科教授	山根 寛

実習提携施設 教育セミナー(視能訓練士学科) 一覧表

	日 時	テーマ	所属	講師名
第5回	平成31年3月3日	「遠近両用コンタクトレンズ処方の実際」	日本アルコン株式会社	小林 利英子
第4回	平成28年8月11日	「OCTのこれまでとこれから」	日本赤十字社 大津赤十字病院	沼 尚吾
第3回	平成28年3月5日	「学校健診における色覚検査とアフターケア」	京都府眼科学校医会副会長 あらい眼科 院長	新井 真理
第2回	平成27年8月23日	『視覚の脳内メカニズム～両眼立体視を中心に』	大阪大学大学院生命機能研究科 教授	藤田 一郎
第1回	平成27年3月8日	「やっぱ 視能訓練士になる」と言わせる臨床実習指導	現 日本視能訓練士協会 顧問 元 九州保健福祉大学 教授	深井 小久子

視能訓練士学科公開セミナー一覧表

	日 時	テーマ	所属	講師名
第6回	令和4年11月23日	「明日から使える累進レンズの基礎知識」	HOYA株式会社	小山 哲矢
第5回	令和3年6月27日	「明日からできる神経眼科の検査」	京都博愛会病院	黒川 歳雄
第4回	令和元年11月10日	「眼鏡について、度数選定のコツ」	関西医科大学附属病院	仲村 永江
第3回	平成30年11月25日	「乳幼児の視機能と眼疾患」	大阪母子医療センター 眼科医師(前 眼科医長)	初川 嘉一
		「OCT」	三重大学医学部附属病院 視能訓練士	内山 恵理子
第2回	平成29年11月26日	「弱視治療」	愛知淑徳大学・眼科杉田病院 視能訓練士	梅田 千賀子
第1回	平成29年3月12日	「眼鏡あわせープリズム眼鏡ー」	大阪医科大学附属病院 視能訓練士	中村 桂子

診療情報管理士セミナー(診療情報管理士学科)一覧表

	日 時	テーマ	所属	講師名
第8回	令和元年12月1日	医療安全TeamStepsについて③	いとうまもる診療所 診療情報管理士	末福 美恵子
第7回	平成30年10月28日	医療安全TeamStepsについて②	いとうまもる診療所 診療情報管理士	末福 美恵子
第6回	平成30年9月19日	診療報酬算定における減点分析、対策について	大阪医療福祉専門学校	藤井 仁
第5回	平成30年5月16日	退院調整の事例検討	大阪医療福祉専門学校	藤井 仁
第4回	平成29年2月4日	原死因コーディング事例検討	社会医療法人さくら会さくら会病院 副院長 近畿病歴管理セミナー顧問	川合 省三
第3回	平成29年1月29日	医療安全TeamStepsについて	いとうまもる診療所 診療情報管理士	末福 美恵子
第2回	平成28年2月6日	DPC傷病名コーディング勉強会	一般社団法人 医福会 代表理事 大阪医療福祉専門学校 非常勤講師	西村 佳一
第1回	平成28年1月26日	統計学手法の活用	姫路聖マリア病院 病歴管理課 課長	小林 智彦

生涯教育セミナー(言語聴覚士学科) 一覧表

	日 時	テーマ	所属	講師名
第15回	平成31年3月2日	訪問リハビリテーションにおける摂食嚥下の評価の重要性	フリーランスST	藤岡 誠二
第14回	平成30年3月3日	失語症研究の歴史とSTに期待するもの	大阪医科大学 LDセンター顧問	竹田 契一
第13回	平成29年3月4日	ディサースリアの呼吸と発声の評価とSTの介入のポイント	社会医療法人 大道会 森之宮病院リハビリテーション部 部長	椎名 英貴
第12回	平成28年3月6日	嚥下障害にSTがどう関わるか	元川崎医療福祉大学感覚矯正学 教授 現千里リハビリテーション病院顧問	熊倉 勇美
第11回	平成27年3月6日	訪問リハの実情と言語聴覚士の役割	アクティブ訪問看護ステーション 言語聴覚士	碓井 理知
第10回	平成26年3月2日	ディサースリア～神経生理学的基礎～	白鳳女子短期大学 言語聴覚士	大根 茂夫
第9回	平成25年3月3日	同時失認など右半球損傷症状に現れた左右半球機能	中谷病院 言語聴覚士	柏木 敏宏
第8回	平成24年3月4日	食医のすすめ 認知症に対する摂食・嚥下リハビリテーション	大阪大学歯学部附属病院 (顎口腔機能治療部)助教	野原 幹司
第7回	平成23年3月6日	幼児期から成人期にかけての特別支援の必要性 ～幅広い年代へのSTからのアプローチ～	大阪YMCAサポートクラス主任講師 言語聴覚士	加藤 義弘
第6回	平成22年3月7日	現場ですぐに行かせる優位感覚コミュニケーション ～視線の動きから相手の考えを知る～		新野 弘美
第5回	平成21年3月8日	リハ医からSTに求めるもの	大阪市立北市民病院 リハビリテーション科 部長	本多 知行
第4回	平成20年3月9日	嚥下障害の病態分析と訓練法	わかくさ竜間リハビリテーション病院 言語療法課 課長	大塚 佳代子
第3回	平成19年3月4日	高次脳機能障害の最新トピックス	大阪教育大学大学院 健康科学健康生活コース 教授	元村 直靖
第2回	平成18年3月5日	ICFとその臨床的応用 ～ICFにたった自立支援と言語聴覚療法～	湯布院厚生年金病院 言語聴覚士	森 淳一
第2回	平成18年3月5日	医療現場におけるソーシャルスキルとは	大阪ハイテクノロジー専門学校 保健福祉心理科学学科長	竹花 正剛
第1回	平成17年3月6日	医師が必要とする言語聴覚士像	獨協医科大学神経内科	辰元 宗人

実習提携施設 教育セミナー(言語聴覚士学科) 一覧表

	日 時	テーマ	所属	講師名
第15回	令和3年8月18日	言語聴覚療法の評価	医療法人清翠会 牧リハビリテーション病院	梶山良平
第14回	令和3年8月17日	小児の言語聴覚療法	医療法人社団 岡田会 山の辺病院	田尾 史朗
第13回	令和2年12月21日	言語聴覚障害当事者とその家族との対話会	医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院	名古屋将太郎
第12回	令和2年9月11日	言語聴覚療法における情報収集とその活用方法	医療法人篤友会 坂本病院 分院	圓越広嗣
第11回	令和2年9月7日	嚥下障害患者の評価	医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院	名古屋将太郎
第10回	令和2年9月7日	高次脳機能障害患者の評価	医療法人清翠会 牧リハビリテーション病院	梶山良平
第9回	平成26年7月19日	頸部聴診法を活用しよう！“嚥下の見える評価”実践のポイント	小笠原訪問看護ステーション	大野木 宏彰
第8回	平成25年7月20日	「言語聴覚士の専門性を考える」	湯布院厚生年金病院 リハビリテーション部 副部長 言語聴覚士	森 淳一
第7回	平成24年7月21日	嚥下の見える評価をしよう「頸部聴診法のススメ」	岐阜赤十字病院 言語聴覚士	大野木 宏彰
第6回	平成23年7月23日	急性期病棟におけるSTの役割	市立四日市病院 言語聴覚士	杉浦 加奈子
第5回	平成22年7月24日	嚥下造影の所見のつけ方	葛城病院	小西 英樹
第4回	平成21年7月18日	脳機能障害を把握する脳画像所見の捉え方	葛城病院 副院長	橋本 務
第3回	平成20年7月19日	口腔機能の発達と全身発達との関連性	やまのペリハビリセンター リハビリテーション部長	山中 善詞
第2回	平成19年7月21日	嚥下・呼吸器リハビリテーションの実際	大阪回生病院 リハビリテーションセンター 理学療法士	森 憲一
第1回	平成18年7月8日	言語聴覚士に必要な薬の知識	薬剤師	北野 富美雄

理学療法士管理者セミナー　一覧表

	日　時	テーマ	所属	講師名
第16回	平成18年3月25日	永続可能な社会保障制度を考える －理学療法からみた医療・介護保険制度－	酒井医療株式会社 情報マーケティング部	
第15回	平成17年12月10日	大腿骨頸部骨折の理学療法再考 －姿勢反射を用いた運動療法紹介－	大阪医療福祉専門学校	千葉　一雄
第14回	平成17年9月10日	投球障害のリハビリテーション －肩関節を中心に－	広島大学	宮下　浩二
第13回	平成17年6月11日	痛み～基礎から最新トピックスまで～	神戸大学	松原　貴子
第12回	平成17年3月12日	理学療法に必要な環境適応の概念と治療	活動研究会　顧問	柏木　正好
第11回	平成16年12月18日	呼吸リハ(理学療法士)に必要な人工呼吸器の基礎	三島救命救急センター 臨床工学科 科長	多田　健二
第10回	平成16年4月17日	平成16年度診療報酬改定の概要	酒井医療株式会社 情報マーケティング部	
第9回	平成15年11月29日	理学療法士のための急性呼吸理学療法	京都大学医学部保健学科 助教授	玉木　彰
第8回	平成15年7月5日	理学療法士のための急性呼吸不全患者のみかた・考え方	三島救命救急センター 麻酔科医長	西原　功
第7回	平成15年4月12日	理学療法士のための介護報酬改定の概要	酒井医療株式会社 情報マーケティング部	
第6回	平成15年3月8日	理学療法士のための脳卒中後の摂食・嚥下障害へのアプローチ	ボバース記念病院 リハビリテーション部長	古澤　正道
第5回	平成14年11月2日	理学療法士のための脳梗塞急性期患者の脳循環動態	半田医院　病院長 (元星ヶ丘厚生年金病院 内科部長)	半田　伸夫
第4回	平成14年8月31日	平成14年度診療報酬改定 －その後の影響－	新東京病院 情報解析企画部部长	帯谷　隆
第3回	平成14年6月15日	病院経営診断その2 －経営改善のポイント－	(株)総合システム研究所 課長	佐藤　充則
第2回	平成14年5月18日	病院経営診断その1	(株)総合システム研究所 課長	佐藤　充則
第1回	平成14年4月13日	平成14年度診療報酬改定の影響と対策	新東京病院 情報解析企画部部长	帯谷　隆